

【かくだワークショップ企画提案書 一覧 (Aグループ)】

政策

企画 番号	テ ー マ	まちづくり										産業		健康・福祉	
		K ス ポ 活 用	廃 校 活 用	既 存 施 設 等 活 用	空 き 家 活 用	交 流 促 進	居 場 所 づ く り	情 報 発 信	駅 前 活 性 化	周 遊 バ ス	キ ャ ン プ 場 レ ジ ャ ー 施 設	経 済 波 及 効 果	農 業 振 興	農 業 体 験 ・ 農 泊	高 齢 者 支 援
A-1	生活必需品集約場		○		○							○			○
A-2	老若男女の居場所づくり ~多世代多国籍交流~				○	○		○							
A-3	駅前の活性化						○		○	○					
A-4	自然を活かした体験型複合施設			○						○					
A-5	駅前の活性化							○	○		○				
A-6	廃校を活用した合宿施設 (一般宿泊、農業体験)	○	○							○	○	○	○		
政策数		1	2	1	2	1	1	1	2	2	2	3	1	1	1
小 計		15										5		1	
合 計		21													

角田市民が考える企画提案【A-1】

A 班

期間 ②:中期(4~6年)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

生活必需品集約場

テーマの説明

高齢化が深刻となっている現代では、今後高齢者の外出がより困難になると考えられる。そのため、生活必需品を取り扱う施設を1箇所に集約することで、高齢者に限らず多くの世代に対しても利便性の向上を図る。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

廃校舎や空き家が集約したスペースを見つけ、スーパーやドラッグストア、ホームセンターを誘致し、買物を1箇所で済ませられるようにする。
また、カフェなどの飲食店も設けることで、サードプレイスとしての役割も期待する。
買い物バスを運行し、高齢者にも気軽に外出してもらう。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、社会福祉課、生活環境課、商工観光課、健康長寿課

備考(こんな人がある、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【A-2】

A 班

期間 ②:中期(4~6年)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

老若男女の居場所づくり~多世代多国籍交流~

テーマの説明

老若男女、世代、国籍関係なく気軽に立ち寄れる場があれば地域活性化にもつながると思った。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○空き家などをリノベーションしてライブハウスをつくる(音楽イベントの開催)
○大人が子どもの頃にした遊びを考える(交流会)
○子どもの流行りを大人に紹介↑(情報交換)
○お年寄りの方の話を聞く会(戦争体験、長生きの秘訣など...)
○日本と海外の文化を紹介しあう会
⇒情報をSNSなどで発信

関係課(●は中心となる組織)

●まちづくり交流課、健康長寿課、子育て支援課、生涯学習課

備考(こんな人がある、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【A-3】

A 班

期間？

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

駅前活性化

テーマの説明

駅前を活性化させることで、駅前を拠点に市内の公共機関や商業施設へのアクセスを充実させる。
市民の外出や生活への手助けとなり、居場所づくりへつなげる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 駅前、バス待ちの人がくつろげる場所をつくる(ベンチ、お店[既存の飲食店等のお店をもっと活用する]、カフェ、待合スペース)(お年寄りが座れるベンチ、若者がくつろげるスペースなど)
- 駅前から30分に1本バスの運行を行う(右回り、左回りなど、わかりやすい表示をする)(子供もお年寄りも見やすくするため)
- アクセスバスは「銀行コース」「スーパーマーケットコース」「公共施設コース」「病院コース」「文化施設コース」「公園コース」「神社仏閣コース」など、複数設ける

関係課(●は中心となる組織)

- まちづくり交流課、商工観光課、都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【A-4】

A 班

期間？

共働相手？

テーマ

自然を活かした体験型複合施設

テーマの説明

元来からの角田の美しい自然、人口減による廃止施設を活かし、家族が一日中遊んでも飽きない施設・また来たいと思わせる施設を整備する。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 既存のハイキングコース(野鳥の森)を起点に、キャンプ場、アスレチック場の整備
- 台風被害を受けた小田浄水場を利用しての釣り堀(小田川の水が使える)

関係課(●は中心となる組織)

- 水道事業所、都市整備課、まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【A-5】

A 班

期間 ?

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政

テーマ

駅前活性化

テーマの説明

駅前を活性化させることで、市外の人へ角田市の魅力を知ってもらう。
観光客を増やすのはどうか考えた。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

角田市は4つの駅がある。4つの駅は、無料駐車場という長所があるので、そこを活かす。
駅内の観光案内所を充実させる。
各駅に車を停車させて、バスに乗って楽しんでもらうアイデア
周遊コースとして、「田園めぐりコース」「道の駅コース」「文化施設コース」を設けたら、観光客が楽しめる。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課、都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

駅前には、寿司屋さん、ラーメン屋さん、お菓子屋さんなど、美味しいものがある。

角田市民が考える企画提案【A-6】

A 班

期間 ③:長期(10年前後)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政

テーマ

廃校を利用した合宿施設(一般宿泊、農業体験)

テーマの説明

角田市には、陸上競技場を中心に体育館、グラウンド、テニスコート、プールなどが揃っているので、市外にある学校を利用して、合宿を行える施設を造る。また、一般の宿泊施設としても利用し、農業体験を行えるようにする。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 学校を利用するので、体育館やグラウンドがすぐ使える。
- 地域の方に協力してもらい農業体験を行うことによって、地域の活性化につながる。
- グラウンドを利用したの野外キャンプ体験
- ランニングコースの提案

関係課(●は中心となる組織)

生涯学習課、農林振興課、まちづくり交流課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

【かくだワークショップ企画提案書 一覧 (Bグループ)】

政策

企画番号	テーマ	まちづくり						産業						健康・福祉	教育		
		道の駅活用	Kスポ活用	廃校活用	既存施設等活用	交流促進	情報発信	農地の利活用	経済波及効果	農業体験・農泊	雇用の創出	事業承継	産官学金の連携強化	建設業・農業の学校の	産科・小児科等誘致	JAXA連携	子育て支援
B-1	角田市の魅力の発信					○	○										
B-2	もったいないよその仕事										○						
B-3	台山公園の堀（川）に水の流れを				○	○											○
B-4	廃校を利用して農家レストランに変身			○				○		○							
B-5	子どもを産みやすく、育てやすくする環境づくり													○			○
B-6	田んぼを使った学び・遊び（泥リンピック）					○	○	○									
B-7	宇宙のまち・農業のまち・スポーツのまち	○	○			○		○	○							○	
B-8	地域に仕事を創り、若者をのこす									○	○	○	○				
B-9	新たな産業を興し、新しい物を開発し、かつ、若手の育成を行い、特産物の生産高を増やす							○									
B-10	角田フードコート直売所の連携	○						○									
政策数		2	1	1	1	4	2	1	5	1	2	2	1	1		1	2
小計		11						13						1	3		
合計		28															

角田市民が考える企画提案【B-1】

B 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

角田市の魅力の発信!!!

テーマの説明

角田市の全体を活気づけるための地域住民参加型の魅力発信ツール

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- YOUTUBEを利用し、映像として商店街や道の駅、角田市民の魅力や良さ、ほたる祭り等の地域の魅力を発信。
- 地元企業等、有志の協力を仰ぎ、既存のラジオ番組の枠を購入。地域ラジオ等を設置し、角田市民を巻き込んだローカルラジオを作り上げる。
→個人経営の店の商品情報、特売品の案内
学生参加の1コーナー(雑談会)、世代(年齢、性別)を超えた住民同士の交流、イベントの案内
- 運営費用としては、広告代収入のほか、マスコットキャラクターとタイアップし、収益の一部を充当。

関係課(●は中心となる組織)

- まちづくり交流課、商工観光課、総務課(広報)

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【B-2】

B 班

いずれかに○

期間 ?

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

もったいないよ、その仕事

テーマの説明

弟子や後継者がいないことで、即廃業するのではなく、未来の残すための仕組みづくりを行う。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 参入するため、店子として借り、販売、肥育などお試し期間を設ける。
- 後継者募集(ネット)

関係課(●は中心となる組織)

- 農林振興課、●商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【B-3】

B 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

台山公園の堀(川)に水の流れを。

テーマの説明

角田市では、水遊びできる川の流れが無く、夏場の3カ月位を子ども(幼児)が水遊びができる場所が欲しい。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

ロケットの下(台山公園)の堀を、夏場(3カ月位)だけ期間限定で、小さな川として(10~15cmくらいの水深で、ケガ等ないように)一般に開放し、幼児・子どもの遊び場を作る。
(台山公園をもっと楽しめるように、子どもが行きたくなる様な場所に育てる。)

※ 幼児や小学生などが水遊びできる水の流れが少しあれば充分であり、多目的用具の設置等は想定していない。

関係課(●は中心となる組織)

●都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【B-4】

B 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年前後)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

廃校の学校を利用して農家レストランに変身!

テーマの説明

○廃校する学校を利用することで景観を保持しつつ、新たな雇用を生み出す利活用事業
○農家から仕入れた食材を使用した食事の提供によって、農家側への販路の提供
→「安心・安全」というイメージ → 特産品の存在 → 観光スポットとしてのインパクト

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○廃校になる学校を利用することで、レストラン自体を1から建設するための時間や費用を商品開発や内装へと使うことができる。
○角田市の地場産品の提供を行うことで、農家の販路開拓のきっかけ、地産地消に繋げる。
→自分の暮らすまちで作られているものに気づききっかけ(市内で作られた米や梅を使ったおにぎり、野菜を使った味噌汁 等)
→パン屋・お菓子屋さんの商品の提供も・・・
○行政には、広報活動や農業従事者への参加の呼びかけの協力を仰ぐ。

関係課(●は中心となる組織)

●まちづくり交流課、農林振興課、商工観光課、総務課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

産直広場めぐりっと

角田市民が考える企画提案【B-5】

B 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

子どもを産みやすく、育てやすくする環境づくり

テーマの説明

○少子化問題が進行するため、子どもを産みやすく、育てやすい環境を整えていく必要がある。
○共働きが多くなっている現在、子どもを産んだ後の環境やサポートの充実も必要である。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○現在、角田市には小児科や産婦人科の病院がなく、近隣市町へ受診しに行っているため、子育てをしている人たちにとって負担になっている。そのため、角田市に小児科や産婦人科を開業し、子育てをしている人たちやこれから子どもを産む人たちのために、子どもを育て、産みやすくする環境を整えていくことが大切である。
○保育施設の充実も子どもを産み育て、職業復帰するためにも必要である。
○雇用環境の改善(所得水準の向上、働きやすい職場づくり)により、保育士を増やし、利用者のニーズに合わせた保育時間を設定するなど、子育て環境を充実させる。

関係課(●は中心となる組織)

子育て支援課、健康長寿課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

産直広場あぐりっと

角田市民が考える企画提案【B-6】

B 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

田んぼを使った学び・遊び(泥リンピック)

テーマの説明

田園が広がる街並みを活かし、これからの世代や市外の人たちも楽しみながら農業のことを、角田のことを知ってもらおう。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○田んぼを利用し、泥リンピック(田んぼの中で運動会競技)を開催し、地域のコミュニティを広げたり、若者、子どもたちにも関心をもつことに繋げていきたい。角田市外の人も参加してもらい、角田市のPRを実施し、角田の良さを知ってもらおう。
○広報に泥リンピックのPRを掲載する。
○小学校や幼稚園、保育所にチラシを配る。
○若者が利用する機会が多いコンビニやスーパーなどにチラシの掲示を依頼する。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、農林振興課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【B-7】

B 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

宇宙のまち・農業のまち・スポーツのまち

テーマの説明

角田は古くから農業のまちとして栄えてきたが、同時にJAXAがあるまちとしても知られている。また、県内有数のスポーツ施設が密集しているまちでもある。農業体験、宇宙体験、スポーツ体験と宿泊をセットにし、生産者や市内居住者、来場者、他関係者全てが幸せになれる仕組みづくりを目指す。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

1. 農業体験や宿泊(農泊)にとどまらず、Kスポでのスポーツイベント(自身の運動能力を測定し、市内・県内のランキングと連動等)やスポーツプラン(スポ少の大会、中総体、高総体、国体等)+宿泊、JAXA、コスモハウスを整備し、宿泊プランとセットにするなど、人が来て留まるプランをつくる。
2. 農業生産者が買いたたかれる(弱い立場である)現状の流通経路を見直し、直接消費者(来場者)と向き合い、高付加価値を提供できる環境づくりを目指す。
3. ウォーキングやランニング、テニス等、スポーツをすることでポイントが付き、市内の店舗や交通機関で使用できたり、宿泊プランを使えるなど、「スポーツ⇒健康⇒生活」の仕組みをつくると面白いのでは。

関係課(●は中心となる組織)

商工観光課、まちづくり交流課、農林振興課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【B-8】

B 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

地域に仕事を創り、若者をのこす

テーマの説明

少子高齢化、経済の停滞・縮小により、地方では文化が衰退し、働く場が失われていく。人口減少、経済の縮小を仕方のないものとするのではなく、地域内の連携を深め、仕事を創り、雇用を創出し、若者が胸をはって地域で輝きながら生きていける仕組みづくりを目指す。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 産・官・学・金が形だけでなく、真に信頼できる関係づくりをはじめ
- 「関係づくり」には今回のワークショップの参加者+αのほか、経営者の参加も促す。
- 会議は市の既存の施設で開催し、地方創生関連予算を補助的に使いながら、最終的には参加者個人あるいは企業、機関が収益を産み出しながら、経済、雇用、生活、学習のサイクルを回していきたい。
- 経営者・行政が中長期的なビジョンをたて、商品開発や生産計画、設備投資が一体的にできる関係づくり/資金援助、減税、技術支援、条例制定
- 建設業・農業の学校づくり→ベテラン世代が若者に授業を行う→卒業後は地元企業に就職(地元就職の場合、学費を免除)→働ける場づくり、生きがい、やりがいづくり、技術の伝承

関係課(●は中心となる組織)

総務課、企画財政課、まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【B-9】

B 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

新たな産業を興し、新しい物を開発し、かつ、若手の育成を行い、
特産物の生産高を増やす

テーマの説明

他者同士で競い合うのではなく、手を取り合って仲良くお互いにいいモノをつくっていく
角田市から出て、宮城県から出て、県外の人たちと協力して、いいモノや新しいモノをつくり、角田
市に目が向けられるようにする。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○技術をオープンにし、角田市の特産物の生産高を増やす。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課、総務課(広報)

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

アイリスオーヤマ、山形県 コジマブレイク、角田市のお店

角田市民が考える企画提案【B-10】

B 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

角田フードコート直売所の連携

テーマの説明

道の駅かくだ、あぐりっと、街なかの直売所、ベコ屋の洋ちゃん直売所、マルセンなどのお店にお
いて、個別に営業することも良いけれど、角田市にある直売所同士で連携し、大きなイベント等を行
う。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

ただお願いしてもいけないので、なぜやろうとしたのか、具体的な理由を説明し、どのようなことを具体的
にお伝えして、協力者を募る。そして、協力してくれる方を集め、角田市をよいしていくために何をしたいい
かを話し合い、そこで「いいね」となって決まったものを連携してつくる。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課、総務課(広報)

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

道の駅かくだ、あぐりっと、街なかの直売所

【かくだワークショップ企画提案書 一覧 (Cグループ)】

政策

企画 番号	テ ー マ	まちづくり			産業			健康・福祉			教育			防災	
		交 流 促 進	居 場 所 づ く り	情 報 発 信	宇 宙 関 連 施 設	経 済 波 及 効 果	雇 用 の 創 出	産 官 学 金 の 連 携 強 化	高 齢 者 支 援	健 康 増 進	産 科 ・ 小 児 科 等 誘 致	J A X A 連 携	学 力 向 上	子 育 て 支 援	避 難 場 所 整 備
C-1	角田から宇宙へ	○		○	○							○			
C-2	中学生の学力向上とリタイヤ世代の活用						○						○	○	
C-3	角田版JK課の新設						○								
C-4	市民の心身の健康維持・促進		○			○			○	○					
C-5	集まれ！集いの施設		○									○			
C-6	多世代遊び場交流	○						○							
C-7	災害時の避難場所整備														○
政策数		2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1
小 計		6			4			3			4			1	
合 計		18													

角田市民が考える企画提案【C-1】

C 班

期間 ③:長期(10年前後)

共働相手 ?

テーマ

角田から宇宙へ

テーマの説明

角田市から宇宙で活躍できる人材づくりを目指す。
宇宙に関する施設をつくることにより角田の魅力を増やす。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

東北初の宇宙飛行士学校をつくる。
または、宇宙関係の施設をつくることにより、より多くの人に角田の魅力を発信でき、観光・イベント・移住など様々な分野で盛り上がるだろう。
○ 市内の学校と連携した語学(英語、ロシア語)の修学システムや体験・実験等の課外授業が可能な施設を整備。⇒ 観光スポットにもなり得る
○ 角田産の物を使用した宇宙食・宇宙で使用する物を開発するなど、関連産業の育成を図る。

関係課(●は中心となる組織)

商工観光課、まちづくり交流課、都市整備課、生涯学習課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

JAXAとの連携 台山公園 Kスポ 大槻義彦さん

角田市民が考える企画提案【C-2】

C 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

中学生の学力向上とリタイヤ世代の活用

テーマの説明

先生の部活動にかかる時間を減らし、授業準備にかかる時間を増やすことで学力向上を目指す。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

部活動の講師をリタイヤ組に依頼することで、先生の負担を減らし、リタイヤ組の活躍の場を増やす

関係課(●は中心となる組織)

●教育総務課、生涯学習課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【C-3】

C 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

角田版JK課の新設

テーマの説明

高校生の自由かつ柔軟なアイデアを積極的に活用し、今までにない新たな企画を行うことで、角田市の新たな魅力を創出する。また、角田への愛着、角田高校の魅力の創出、チャレンジ精神の醸成を目指す。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

希望者を公募し、市からだけでなく、商工会、企業等からも広く、協賛を募り、それらをもとに企画立案し、事業を実施する。

○ 具体的には、街中活性化に資する企画(高校生運営のカフェ、飲食店とのコラボメニュー 等)を立案し、募集等の事務方の役割は市が担い、審査は市・商工会・スタンプ会・道の駅・大学の先生等に担っていただく。

関係課(●は中心となる組織)

●まちづくり交流課、企画財政課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【C-4】

C 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

市民の心身の健康維持・促進

テーマの説明

慢性的な診療科不足で、他の自治体へ行く必要があるため、不便・不安である。
また、病気など予防できるものは予防し、心身の健康維持、早期発見が必要と考える。
医療費、介護費用の減少にもつながると思う。世代間の格差が感じられるため、全世代への均等な支援が望ましいと思う。一次予防にも重点を置き、体を動かせる場所や、心の健康のためのコミュニティ・居場所も必要と考える。
学生は市内の公民館や自治センター等を利用し、学習や趣味等、好きな活動を行うことができ、企業や商店から場所を提供してもらうなど、協力を得られると良いと考える。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○産婦人科、精神科その他受診できる科が不足している。大学病院や他の機関など曜日で派遣など一次予防(全年齢のワクチン[インフル・肝炎]補助、無償化など。市の健診だけでなく、市内HPでの受信できるクーポンや補助など、ネットや電話による健康相談。)
○ボランティア活動、高齢者の雇用や学生の居場所づくり、学習場所、高齢者やボランティアによる学生への教育(塾や小中学校での放課後サポート)

関係課(●は中心となる組織)

●健康長寿課、まちづくり交流課、地域包括支援センター、社会福祉課、教育総務課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【C-5】

C 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

集まれ!集いの施設

テーマの説明

主に学生が利用する勉強できる場所、友達と集まって雑談、ゲームなど長居できる場所がなく、誰もが利用することができる施設が少しでも増えるよう、このテーマを設定した。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

空き家、空き店舗、廃校など、使える施設をリノベーション!

- 勉強と雑談
- 待ち合わせ
- 長時間いても周りの目を気にしない

関係課(●は中心となる組織)

生涯学習課、図書館、まちづくり交流課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【C-6】

C 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

多世代遊び場交流

テーマの説明

- 放課後にデイサービスなどの施設で小学生と高齢者が一緒に時間を過ごす
- 交流することで、小学生が学校では学習できない地域のことを学び自分たちの地域のことを知る。
- 元気な小学生と一緒に運動することで高齢者の体力をアップさせる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 自分たちの住んでいる地域のことを知る。
- 昔話や体験談を聞く。
- 方言を使うことも地域を知ることとなる。
- 例えば放課後の時間を2時間として、1時間を勉強宿題、その他の1時間を交流の時間とし、曜日ごとのプログラムを設定する。

関係課(●は中心となる組織)

健康長寿課、教育総務課、子育て支援課、生涯学習課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

健康福祉センター内 いきがいデイサービス等の既存の施設
地域にあるデイサービス

角田市民が考える企画提案【C-7】

C 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

災害時の避難場所整備

テーマの説明

2年前の台風19号の災害から、毎年起こってしまうのではないかとこの恐怖があり、市民が安心して避難できる場所の整備が必要だと考える。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

避難の時に、車を使用する方が多いと考え、高さのある土地として、台山公園から産業道路へと続く道路の横を所有者から寄附もしくは市で購入し、駐車場として整備する。(約3,000台は駐車できる想定)

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課、農林振興課、防災安全課、農業委員会

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

【かくだワークショップ企画提案書 一覧 (Dグループ)】

政策

企画番号	テーマ	まちづくり						産業					健康・福祉	教育			
		道の駅活用	Kスポ活用	既存施設等活用	交流促進	居場所づくり	駅前活性化	キャンパス場レジャー施設	農地の利活用	宇宙のまちづくり	農業振興	農業体験・農泊	雇用の創出	産官学金の連携強化	高齢者支援	JAXA連携	学力向上
D-1	道の駅の活用と地産地消と給食	○									○	○					
D-2	温故知新、市民力を活かす、地産地消													○			
D-3	学校帰りに立ち寄れる場所					○	○									○	
D-4	道の駅近辺の充実 (角田道の駅モール)	○	○				○						○				
D-5	宇宙につながるまち角田			○	○		○		○				○			○	
D-6	耕作放棄地の対策について							○		○		○					
政策数		2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1
小計		9						8					1	2			
合計		20															

角田市民が考える企画提案【D-1】

D 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

道の駅の活用と地産地消と給食

テーマの説明

道の駅を防災拠点として、人が集まるスペースなどがあればいい。
角田で生産された食材を地元の飲食店や学校給食などで提供されることで、農作物の消費を促し、農業従事者の方たちの経済を活性化させ、よりよい農作物の生産をしていただく。
そして、道の駅などで販売できれば新たな名産が生まれるのでは？

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 給食→学校の体験学習などで収穫体験等をし、後日給食で提供→もっと農業を身近に感じる
- 学生に生産の段階から協力してもらい、収穫・販売にも携わってもらう。
- 例として、秘伝豆、の収穫→イベントで学生にブースを提供→自分たちの手で加工したり、販売
→生産から加工・販売まで関わることで、農業の流れを体験できる(職業としての選択肢)
- 道の駅のレストランで、学生が生産した作物を使い料理として提供することで、角田の学生とコラボした商品ができるかも。
- スポーツジム、学習塾併設→子供を待つ時間に使えるスペース→人がたまる場所→防災で避難施設としての活用
- 防災ウォークをしながら道の駅に集まり、防災訓練する。
- 非常食の試食会等、イベントを開催する。

関係課(●は中心となる組織)

●商工観光課、まちづくり交流課、農林振興課、防災安全課、教育総務課、給食センター

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【D-2】

D 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

温故知新、市民力を活かす(市長の公約)、地産地消

テーマの説明

- 20~30年後、東北が一つになる(奥州...同盟)
- 牟字姫(伊達政宗の娘:政宗の反骨精神を学ぶ)
- あぶくま川と宇宙

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 市民力とは?私は自助の精神だと思う。昔の結(ゆい)。隣近所との付き合い方などを学ぶ。
- 東京を中心とすると、大阪、名古屋に対応して、宮城、福島を中心に東北が一つになる。
- 日本一住みたくなるまち→若者は出ていけ→65歳以上の人口を集める→発信

関係課(●は中心となる組織)

縦割りから、横ぐしの市役所組織 例えば、まちづくり角田

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

人口減少と財政不足→どう克服するか

角田市民が考える企画提案【D-3】

D 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

学校帰りに立ち寄れる場所

テーマの説明

駅前の人通りが少ないため、駅前に人が多く集まるような施設をつくるべきと考える。そのため、駅を利用する学生が学校帰りに立ち寄りたいと思えるような施設をつくる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○学生が学校帰りに立ち寄れる場所をつくるには、営業時間を工夫する必要がある。その中で、カフェや勉強のために長居できる場所、室内アスレチックなど学生が興味を持つような施設を提供することが求められる。また、仮免許をとった人が車の運転を練習できるような場所など、実用的な施設も大切だと考える。施設にはwi-fiを設置し、カフェでは地産地消ができるようにしたい。

○広さは運動練習ができたり室内アスレチックが行えるような広さ、場所は駅前の空き店舗等。飽きられない施設にするには上手くできている場所の運営を見習い、Wi-Fiの設置や飲み物の提供等、便利に過ごせるサービスが必要になる。また、SNSを通して、たくさん人を集められるように外観を工夫していく。

関係課(●は中心となる組織)

●まちづくり交流課、商工観光課、企画財政課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

空き家、廃校になる学校、駅前

角田市民が考える企画提案【D-4】

D 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

道の駅近辺の充実(角田道の駅モール)

テーマの説明

Kスポと道の駅だけの現在の道の駅に、テーマパークのような施設があったら良いのではないかと考えた。常磐道山元・角田インターからの便が良いのをもっと利用したい。
角田市民はもちろん、遠方からの方たちとの交流によって市民の意識向上と角田に移住定住していただけるような魅力あるパークがあったら良いと思う。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

現在の道の駅西側は、イベント広場に、スポーツ公園東側にはドッグランを作り、道の駅と一体化し、市民プール近くには現在の桜堤をもう少し増やし、オートキャンプ場を設営し、市民もキャンプ利用者も利用できる温泉施設があったら良いと思う。

角田市には、自動車産業の工場等もあるので、是非コラボしてほしい。イベント広場では、自動車ショー等が開催されたら楽しい。大人も子どもも一緒に楽しめるサーキット場なども楽しいと思う。

※ 現在、市民プールも民間に委託しているので、第三セクターをつくり、資金と共に民間に委託して欲しい。また、クラウドファンディングの利用や企業の参加を検討する。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【D-5】

D 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

宇宙につながるまち角田

テーマの説明

金津七夕をはじめ、古来より星へのあこがれを抱いてきた宇宙のまちかくだにふさわしく、街なかに宇宙や星に関するモノをちりばめる。宇宙を身近に感じられる企画を展開することで、宇宙に行く人を育てる。宇宙に関連する先端技術に目を向けることで、近未来の角田を拓く。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 街灯(アイリスの協力を得る)や公園に星座にちなんだものやロケットに実際に使われたもの(レプリカ)を設置
- ロケットを模した列車を走らせ、宇宙飛行士や宇宙人に案内人になってもらう。
- 四方山にプラネタリウム。逆に灯りの少ない山間地でハイキングをして星空を見る会を開く。
- 台山公園や滑空場、ロケットセンターで無重力体験。そのままグライダー体験
- 街なかに宇宙や星空をモチーフにしたものを散りばめ、宝探し。
- 民間ロケット会社の誘致。はやぶさ展示。宇宙飛行士の講演。
- ロケット打ち上げのパブリックビューイング。宇宙食の開発。宇宙関連技術の誘致
- 角田駅に宇宙時計を設置(移動式があるので、そのほうが良い)

関係課(●は中心となる組織)

企画財政課、生涯学習課、防災安全課、農林振興課、商工観光課、都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【D-6】

D 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

耕作放棄地の対策について

テーマの説明

人口減少下において、町の活気を取り戻し、市民の活力を上げていくべきと考えている。そのため、観光客の増加、何かしたい方々のために土地を貸してあげることで少しでも人口を増やせればいい。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 新しい娯楽施設をつくって、町の活気につながる。割引の導入も可(例:県内の小学生は半額など)。アスレチック的な遊具を多めに設置する(子供達の体の発育や柔軟な思想を促すような遊び場をつくる)。
- 農業をしたい方に土地を貸す(農地バンク)。借りた方には、市から生活するためのお金や農業をするためのお金が一部保障される。市内で農業を営む人たちが作っているものであればどの作物を作っても良い。指導は農業従事者、農業関連の会社、市役所の職員等、みんなで協力して担う。住居紹介は地元の不動産会社や市役所の市民福祉部が情報を提供する。

関係課(●は中心となる組織)

●農林振興課、まちづくり交流課、市民福祉部

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

【かくだワークショップ企画提案書 一覧 (Eグループ)】

政策

企画番号	テーマ	まちづくり					産業				健康・福祉	教育		
		廃校活用	既存施設等活用	交流促進	居場所づくり	情報発信	キャンプ場レジャー施設	宇宙のまちづくり	経済波及効果	農業振興	農業体験・農泊	産官学金の連携強化	高齢者支援	JAXA連携
E-1	宇宙と学びと産業 ～市民の交流から生まれる価値観～			○	○									
E-2	バイク乗りの誘致		○	○					○					
E-3	角田市イメージ定着					○					○			
E-4	遊びと学び (体験) で人を呼ぶ		○				○			○			○	
E-5	角田へ集合 若者と宇宙	○		○						○		○	○	
E-6	宇宙と学びと産業 (てしごとと未来)						○	○		○	○		○	
E-7	「宇宙」による若者観光客の誘致						○						○	
政策数		1	2	3	1	1	1	2	1	1	3	2	1	4
小計		9					9				1	4		
合計		23												

角田市民が考える企画提案【E-1】

E 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

宇宙と学びと産業 市民の交流から生まれる価値観

テーマの説明

地元の10代・20代に学業以外の学びと自由な空間を提供し、自分の住んでいる街に誇りを持つことで、地元での起業・就職などを促進する。

また、市民が集まり、ものづくり、暮らしの知恵を共有できるスペースづくり

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

休日、学校帰りに気軽に立ち寄れ、地元の農家、飲食店を交え、若者とお年寄りの交流、カフェスペースを併設したフリースペース、市外から来てもらえる魅力のある料理、食材の発見、料理教室、起業体験

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課、農林振興課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【E-2】

E 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

バイク乗りの誘致

テーマの説明

コロナ禍において、一人で移動できるオートバイの需要が高まっている。また、ツーリングなどによって違った町、行ったことの無い町へ行ってみるライダーは多い。そのため、施設や食べ物目当てに訪れるライダーに焦点を当てて考える。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○角田滑空場でバイクの試乗会

○国内外の新型バイクの試乗。長いストレートコース(強み:400mの舗装路)を活かして普段体験できないような運転を楽しむ。

○角田にバイクコミュニティをつくることで、短期的なイベントでも長期的な観光客が得られる。

○物販ブース、ステージイベント、人気車の試乗も有り。

関係課(●は中心となる組織)

●まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田滑空場 二輪車メーカー

角田市民が考える企画提案【E-3】

E 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

角田市 イメージ定着

テーマの説明

YOUTUBE、ラジオを通して角田市の地域密着型の情報発信をする。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 放送部の高校生と協力。収録の手伝い。→社会教育
- 角田市のプロモーション映像製作→地域外の認知度アップ
- イベント・事業紹介→情報共有(外に出ない人にも何をやっているかわかるように)
- SNSも活用

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課、総務課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

「公務員YouTuber」がいる。コミュニティFMの開局には、立ち上げを先導する会社、法人、自治体が必要となる。

角田市民が考える企画提案【E-4】

E 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

遊びと学び(体験)で人を呼ぶ

テーマの説明

角田市に来てもらうためのきっかけとして、様々な学び(体験)を提供していく場をつくる。来てもらう人は楽しみ、提供する側の新たな仕事を生み出す。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

学びの場の提供は、新し施設をつくるのも手だが、施設がなくてもできることはある。
農業の学び→農業体験・農泊、水辺の学び→カヌーとか？
水の流れが緩やかな支流や田んぼでの生物観察
山での学び→キャンプ・星空体験、宇宙の学び→JAXA
ただ、角田だけなど特色を持たせて人を呼ぶ方法をより考える必要がある。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、農林振興課、教育総務課、生涯学習課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

農泊は佐藤さんが企画中 可見市のチャンバラ合戦とかは面白い例だと思う。

角田市民が考える企画提案【E-5】

E 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

角田へ集合 若者と宇宙

テーマの説明

角田市民と若者を結びつけ、廃校になった学校の校庭にテントを張る。一つ一つのテントのテーマが異なり、いろんな体験ができることで、定住者を増やす。来客を増やす。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

廃校になった地区で、イベントを行い、体験コース(枝野でいえば○○作り。しゅんぎく収穫、めだかすくい(藤尾)、陶芸、山登り)をセットにする。

角田で一番高い大森山を利用し、夜のプラネタリウム。日中は体験教室で楽しんでもらう。一年をとおして角田を感じてもらえるように。

地域の人も一緒に泊まる。(例えば年配の人との関わり、一緒にごはんつくるとか。年配の人が若者と交流することで認知症予防になる何かをする。自然と介護になっていく。)

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、農林振興課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

廃校

角田市民が考える企画提案【E-6】

E 班

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

宇宙と学びと産業(てしごとと未来)

テーマの説明

地元産業と角田の生活未来化

10年先の宇宙生活を見越して

宇宙食開発(JAXA)

空飛ぶスケボー

宇宙服

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○無重力体験、バンジージャンプ(カプセル式)

○アイリスオーヤマLED 街中プラネタリウム(台山公園、四方山、斗蔵山、大森山)

○角田市内が私服が宇宙モチーフの服

○ランドセル型そうじ機(まちなかクリーン作戦)

○農泊プロジェクト

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【E-7】

E 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

「宇宙」による若者観光客の誘致

テーマの説明

●宇宙と学びと産業

角田市も人口減少下であり、若い人の活気が必要だと考える。そのため、家族連れをターゲットにし、角田市で「宇宙を学ぶ」をポイントに若者観光客を誘致していく。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○夏休みの自由研究に

・まずは宇宙体験

宇宙開発企業と協力し宇宙について学ぶ。「宇宙飛行士訓練室」と名付け、月面ジャンプや宇宙服を着用できる体験等、体を使って学べる施設をつくる。

・ご飯は宇宙食をカフェで

休憩スペースや一緒に宇宙食を食べることができるカフェをつくる。⇒ 差別化

・夜はリアルなプラネタリウム体験 ⇒ 角田の星空を見て一日の締め

関係課(●は中心となる組織)

企画財政課、まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

【かくだワークショップ企画提案書 一覧（Fグループ）】

政策

企画 番号	テ ー マ	まちづくり										産業		行政		
		道 の 駅 活 用	K ス ポ 活 用	廃 校 活 用	既 存 施 設 等 活 用	空 き 家 活 用	新 た な イ ベ ン ト の 開 催	交 流 促 進	居 場 所 づ く り	商 店 街 活 性 化	キ ャ ン プ 場 レ ジ ャ ー 施 設	道 路 整 備	産 官 学 金 の 連 携 強 化	建 設 業 ・ 農 業 の 学 校	ネ ー ミ ン グ ラ イ ツ	ポ ラ ン テ ィ ア ポ イ ン ト
F-1	角田リゾート構想	○	○								○					
F-2	阿武隈川、土手の活用				○						○					
F-3	土手、阿武隈川の活用				○						○					
F-4	田園ホール命名権														○	
F-5	ボランティアポイント制度をつくり、市民の手で活力ある角田をつくろう							○								○
F-6	商店街歩行者天国					○	○	○	○	○						
F-7	仙台とのアクセス道路の整備（柴田方面以外）										○					
F-8	廃校舎、空き家の活用			○		○		○					○			
F-9	小中大学一貫校	○	○	○	○									○		
政策数		2	2	2	3	2	1	3	1	1	3	1	1	1	1	1
小 計		20										3		2		
合 計		25														

角田市民が考える企画提案【F-1】

F 班

期間 ③:長期(10年前後)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

角田リゾート構想

テーマの説明

道の駅周辺は土地もあるし、アクセスもいい。でも、河川敷は何もなくさびしい。
道の駅とKスポだけでは集客は難しい。
老若男女がいきたくなる場所をつくりたい。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

財政難のため、行政へは頼れないので、出資を募る。クラウドファンディングで温泉施設をつくる。
温泉が目的でも周りに(河川敷等)キャンプ場やドッグランやサイクリングロードがあればもったにぎやかになる。
総合体育館にボルダリング(雨の日もOK)
交通公園に遊具を増やす(パワーアップ)

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課、生涯学習課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【F-2】

F 班

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

阿武隈川、土手の活用

テーマの説明

土手や河川を活用し、住居が日常から非日常まで楽しむことができる環境の整備
(角田市、角田市外、老若男女問わず)

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○花(桜)を植えて桜並木を増やす。花見客や子ども~高齢者の散歩コースを整備する道路や街灯も整備する必要がある。
○アクティビティを楽しめる施設。ジェットスキーやカヌー等できる環境の整備

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課、まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【F-3】

F 班

期間 ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(国土交通省、商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

土手・阿武隈川の活用

テーマの説明

河川敷の利用。ゴルフ場、パークゴルフ場、グライダー以外にも全年齢の人が使えるようにする(楽しめるように)。
ドッグラン(川崎まで行く人が多いと聞いている)、ボート(手こぎ)、カヌー(遊び程度)など
阿武隈川の浚渫が行われるそうなので、この機会に整備する。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

ドッグラン場→里親マッチング→全国規模(東北規模)でできる
芋煮会→角田の食材の広報につながる→オートキャンプ
↓
日帰りできない人→体育館でゴロ寝、テント、旅館
防災訓練→参加賞等→角田の食材、グライダー試乗券など

関係課(●は中心となる組織)

商工観光課、農林振興課、生活環境課、都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【F-4】

F 班

期間 ①:短期(1~3年)

共働相手②:角田市民+行政(共働)

テーマ

田園ホール命名権

テーマの説明

財政難の中、命名権を売ることにより、毎年税金の他に財源を得ることができる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

企業へ田園ホール命名権を売る
例えば、5,000万円で売却(例:アイリスオーヤマスーパーホール)
特典:アイリス社員ホールの無料利用

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課、総務課 企画財政課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【F-5】

F 班

期間 ①:短期(1~3年)

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

ボランティアポイント制度を作り、市民の手で活力ある角田をつくろう

テーマの説明

市民が角田を理解し、よりよい角田を創るために、積極的にボランティアに取り組みながらコミュニケーションと異世代の交流を図る。

現在、角田市には、ボランティアの会があり、地域の中で重要な役割を担っています。しかし、その活動は広く知られていないのが現状です。また、会を組織せずとも、大小さまざまなボランティアにより日常が成り立っていると一言でも過言ではないと思われます。人に対するボランティアのみならず環境を守るボランティア等が発展していけば、市民で創る角田をめざす一助になることと思います。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

地域及び市の行事等にボランティアとして参加した市民の頑張りを評価し、感謝と慰労の意を込めて、ボランティアポイントを付与する(健康ポイントを参考に)。

例えば、市及び地区での役職やそれに伴う会議への参加もボランティアであると考えれば、同じ市民の立場で、地区のために働く・働かないことによる不公平感が生じないようにする目的も含まれる。同じく職員は、休出や残業代が出ているのに…など。

評価されることによって、満足感も生まれ、新たなボランティア活動への意欲も湧く。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課

備考(こんな人がある、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【F-6】

F 班

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

商店街歩行者天国

テーマの説明

シャッター商店街になりつつある商店街が活気を取り戻し、人を呼び込むためのイベントを実施する。商店街に来たことのない市民が角田市の魅力を再発見するきっかけになるとともに、商店街を盛り上げるきっかけとなるように。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○季節に応じたイベントの開催(春:花見、夏:夏祭り、秋:収穫祭、冬:…等々)

○空き店舗や店舗前にベンチを設置し、軽食スペースをつくる。

→普段からベンチがあると、若い方や高齢者のたまり場になりやすい。

→空き店舗だと学生の勉強スペースとしても活用できる。

※普段の暮らしにもプラスに作用するかも…

関係課(●は中心となる組織)

●商工観光課、防災安全課、教育総務課、健康長寿課(地域包括支援センター)
(まち交)

備考(こんな人がある、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【F-7】

F 班

期間 ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後)

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

仙台とのアクセス道路の整備(柴田方面以外)

テーマの説明

角田に通勤で来ている人は、道路事情が悪く、通勤で疲れてしまう。
もう少し、通勤しやすく改善してほしい。
今のままでは「角田は良い所」との評価は得られていない。→実際に聞いた話です。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

亘理方面(逢隈方面)、村田方面の道路整備
角田中心部の信号機の連動化(角田のまちなかは多すぎ。メイン道路がわからない)
→市民が自分の家を案内できるように標識を整備する。
道路を広げるときは、まっすぐに(直線に近くなるように)
市内に配置する地図は北を上にする。

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課、企画財政課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

信号機の連動化は、警察との協働が必要。話し合いが多くされている事と思うが。

角田市民が考える企画提案【F-8】

F 班

期間 ①:短期(1~3年)

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

廃校舎、空き家の活用

テーマの説明

小中学校の統廃合に伴い、廃校となる施設を活用し、地域を活性化させる。
同じく、空き家問題を解決する策を提案し、観光や地域定住につなげる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- ①IT企業等
→廃校教室又は空き家を利用し、事業を展開する事務所とする。
- ②農泊施設
→空き家は古民家として再生利用若しくはそのまま長期で田舎暮らしを体験する施設とする。
→校舎は、学校風を残しつつ、最低限の宿泊設備を揃え、イス・机等は利用する。
→角田の郷土料理等の調理体験も行う。

関係課(●は中心となる組織)

商工観光課、農林振興課、都市整備課、まちづくり交流課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

農業に興味がある人が体験できる施設があったら、農家が増えるかも

角田市民が考える企画提案【F-9】

F 班

期間 ③:長期(10年前後)

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

小中大学一貫校

テーマの説明

統合が行われる角田において、ただ学校が合わさるだけでは、未来がない。より良い環境で学習させる為、小中一貫校にする。

大学は、農業を学べる大学のような・・・?(大学は難しいですかね。具体的な案ができません。)

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- ①道の駅とKスポとの連携のある学校
- ②校庭・体育館・プールは、既存のKスポ施設を利用
- ③宿泊できる施設をつくり、他校の合宿施設としても活用。もちろん、合宿所として活用する。食事を道の駅に委託。
- ④最も大事なのが、特徴のあるここに子どもを通わせたいと思う施設が必要

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課、教育総務課、生涯学習課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市の小中学校ではなく、近隣市町へ通わせている家族がある事をうわさに聞きます。また、子どもの為、大河原町に引っ越した家庭を知っています。

【かくだワークショップ企画提案書 一覧（Gグループ）】

政策

企画番号	テーマ	まちづくり								産業		健康・福祉	教育		
		道の駅活用	Kスポ活用	廃校活用	空き家活用	新たなイベントの開催	交流促進	居場所づくり	周遊バス	キャンパス場レジャー施設	ショッピングモールの建設	企業誘致の促進	農業体験・農泊	産科・小児科等誘致	JAXA連携
G-1	廃校を利用した交流人口の増加			○		○	○		○	○		○			
G-2	子どもたちの居場所づくり、地域住民の交流の場所			○	○			○						○	○
G-3	子どもが集まる施設づくり→地域の目玉となるスポットの創出	○	○			○	○								○
G-4	市外へ流れている生活や娯楽施設の需要の市内完結化			○					○	○	○		○		
政策数		1	1	3	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	2
小計		15								2		1	3		
合計		21													

角田市民が考える企画提案【G-1】

G 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

廃校を利用した交流人口の増加

テーマの説明

ゼロからモノを産み出すよりも、既存の資源を活かして、交流・コミュニティ形成の場を創出。
廃校を利用してレストランや宿泊施設をつくり、外から人を呼び、交流人口を増加させよ。
そこから農業の強化や雇用の創出。
廃校利用した食事とか、体験とか、宿泊とか、一体化した施設。施設は市が所有し、運営は公募による(宿泊、レストランは業者(Ex. 星野リゾート)と提携)。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 廃校を拠点にした宿泊施設をする→古民家とも連携
- レストランで給食を再現
- 学校裏の遊べる場所
- バスつくる
- サイトで予約とかできる
- イベント行う(春:桜いっぱいあるから花見やる。夏:お祭りとかやる。冬:イルミネーションやる。)
- 農業体験する ○オシャレなご飯

関係課(●は中心となる組織)

総務課、まちづくり交流課、農林振興課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

廃校→藤尾小、枝野小

角田市民が考える企画提案【G-2】

G 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

子どもたちの居場所づくり、地域住民の交流の場所

テーマの説明

○廃校や空き家を利用して、子どもたちの学習スペース、遊び場の提供
○地域の大人(お年寄り)に見守りや学習を見て教えてもらったり、昔ながらの遊びを教えてもらう。そこを通して大人にもやりがい生きがいづくりを見出してもらう。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

廃校、空き家利用することにより、たくさんの人が集まることができる。一人で学習する大勢の人で学習することにより上級生が下級生の学習を見たり、学年問わず関わりが持てる。
また、長期休みの時にはイベント(宿題合宿、バーベキュー)などを行い、地域の人との交流を持つことができる。大人の方に昔遊んでた身近にある物で遊べる物の作り方を教わることができる。
予算が少なくて済む。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、生涯学習課、健康長寿課、教育総務課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

教育、看護に関わったことのある人

角田市民が考える企画提案【G-3】

G 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

子どもが集まる施設づくり→地域の目玉となるスポットの創出

テーマの説明

- 交流人口を増加させるために、角田市での認知度を上げる施策が必要
- 目玉となるような施設を創出することで、角田を訪れる目的の1つとなるように。
- 子どもの遊び場となる空間を提供することで、家族単位の人口流出を防ぐ。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 角田を訪れたいと思うきっかけとして、施策の独自性が求められる。例えば、サーカスを「観る」のではなく、演出に使用される道具や器具(トランポリン等)を自らが実際に「体験できる」施設があれば、わざわざ角田を訪れたいという需要が発生する。(サーカスといっても休廃業や現在使用されていない道具を拝借or譲渡できれば節約にも◎)
- 特に家で遊ぶ機会が増えた現代の子どもたちに、楽しみながら体を動かす場を提供することもでき、健康寿命に将来的に貢献していくのではないかと。道の駅周辺地域や角田市総合体育館の新たな使い道としても期待が持てる。(ゼロから施設をつくらなくても器具を運び入れることでイベントとしてまずは実施できる。)

関係課(●は中心となる組織)

総務課、まちづくり交流課、健康長寿課、子育て支援課、商工観光課、都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

屋外:道の駅周辺地域 屋内:角田市総合体育館 等が使用できないか?

角田市民が考える企画提案【G-4】

G 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

- 共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)
- ②:角田市民+行政(共働)
 - ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)
 - ④:その他(具体的に記載)

テーマ

市外へ流れている生活や娯楽施設の需要の市内完結化

テーマの説明

現在、市外へ行かないと利用ができない事を、市内にショッピングモールを建設することで、生活の基準の工場を計り、移住や定住の動きを促すことが必要と考える。
場所は、駅裏や自動車学校周辺、白石へ続く道路(113号)を想定。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 廃校になる施設・スペースを活用して、土地開発に要する費用を抑え、メジャーな企業へ建設コストの削減を提案することで、企業誘致を行うことや、ICも比較的近いので交通の利便性がとれる。
- 特に映画館、小児科、衣服メーカー等の誰もが知っている必要なものを施設内に誘致することが良いと考える。

関係課(●は中心となる組織)

●商工観光課、企画財政課、総務課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

廃校:枝野小、藤尾小

【かくだワークショップ企画提案書 一覧 (Hグループ)】

政策

企画番号	テーマ	まちづくり										産業			教育		行政			
		道の駅活用	Kスポ活用	廃校活用	既存施設等活用	新たなイベントの開催	伝統行事存続	交流促進	居場所づくり	駅前活性化	商店街活性化	周遊バス	キャンパス場レジャー施設	経済波及効果	農業振興	農業体験・農泊	産官学金の連携強化	JAXA連携	子育て支援	案内標識の増設
H-1	角田のくらし体験型宿泊施設			○								○			○					
H-2	子育て機関と他業種の連携													○		○			○	
H-3	角田駅前の活性化	○			○					○										
H-4	廃校を有効利用した集客スペース			○								○	○						○	
H-5	学生向けのカフェ									○										
H-6	桜の街、角田を目指す。大河原町・柴田町と一体化する。				○															
H-7	角田市的位置を全国・宮城県に知ってもらう方法を考える。																			○
H-8	季節ごとに彩る花畑				○							○								
H-9	金津七夕の存続のために	○			○	○	○	○												○
H-10	天神社祭典の完全復活					○	○	○				○								
H-11	移動の自由を				○							○		○						
H-12	道の駅、総合体育館を活用した賑わいづくり	○	○		○							○	○							
政策数		3	1	2	6	2	2	5	1	1	1	3	3	2	1	1	2	1	1	1
小計		30										6			2		1			
合計		39																		

角田市民が考える企画提案【H-1】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

角田のくらし体験型宿泊施設(藤尾小廃校利用)

テーマの説明

地域の拠点となっていた学校が無くなってしまうのは、活力が減るので、まずは、地域の人々が利用しやすい環境づくりをしてから、外部からの体験者と交流していく施設

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 農業(米・豆・梅)の仕事体験ができる
- 校庭で野外フェス
- 木工作業(大工さんの指導のもと)
- オートキャンパーを呼び込む
- わら細工、竹細工を習得できる
- 毎週ケータリングカーを誘致
- 郷土芸能を見て、体験できる
- ドローンの操業技術を学べる(校庭で)
- カフェスペースで郷土料理(飲食+調理体験)
- 地域の人々が集うスペースも中に設ける
- 釣り堀

運営は行政と企業(タニタ、イベン会社)のコラボを想定

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、生涯学習課、農林振興課

備考(こんな人がある、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-2】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

子育て機関と他業種の連携?

テーマの説明

子育て世代が楽しくすごせるように。
子どもの興味がひろがる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 保育園 × カフェ
- 保育園 × お弁当屋
- 保育園 × 農家

関係課(●は中心となる組織)

子育て支援課、商工観光課、農林振興課

備考(こんな人がある、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-3】

H 班

いずれかに○

期間 ②:中期(4~6年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

角田駅前の活性化

テーマの説明

駅の周辺には、学生や観光客が電車を利用して降りた時に買い物をする店がないので、電車の本数も少ないのだから、何か目の引くお店があれば集客も見込めのではないのでしょうか？

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- ①コンビニ誘致(駅前にコンビニがないのは・・・)
- ②シンケンファクトリーの活用
- ③角田駅前の無料駐車場とコンテナ店舗? 建設→出店者を募る

↓
ゆくゆくは、イルミネーションやイベントも… 阿武隈急行の本数も増える!?
道の駅等とのアクセスもよくなれば、相乗的に楽しい街になる!?

関係課(●は中心となる組織)

商工観光課、まちづくり交流課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

何か商売を始めたい人

角田市民が考える企画提案【H-4】

H 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

廃校を有効利用した集客スペース

テーマの説明

近年、市内に廃校となる学校が増えているのを受け、角田市民にはもちろん、観光で訪れてくる人を増やすため、廃校を資源の1つと考え有効利用する。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

宇宙センターがある強みを活かし、宇宙に関するプラネタリウム等を軸に、集客できるような施設(昼:農家カフェ、夜:お酒を楽しめるスペース、そのまま宿泊:キャンプ場)・・・のような長い時間を楽しめる場所にす。
→楽しめるような点をつなげられるようにする。(例:るーぷるバス?)

関係課(●は中心となる組織)

商工観光課、都市整備課、教育委員会、まちづくり交流課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

廃校施設、角田の自然、JAXA、空き店舗

角田市民が考える企画提案【H-5】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

学生向けのカフェ

テーマの説明

放課後に落ち着いた場所で作業したい、友人と話したい、電車が来るまでの間の時間をつぶしたいと思う学生向けのコワーキングスペースをつくる。

長時間滞在することができて、インフラ環境が整っている施設にする。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○Wi-fiの設置

○その人によってスペースを分ける

(例えば2階建てにして1階は何人かで話したい人、2階は1人で集中して作業をしたい人など)

○営業時間はできるだけ長く(22:00頃まで)

関係課(●は中心となる組織)

●まちづくり交流課、企画財政課、上下水道事業所、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

廃校、空き家

角田市民が考える企画提案【H-6】

H 班

いずれかに○

期間 ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

桜の街、角田を目指す。大河原町・柴田町と一体化する。

テーマの説明

国民の心の拠り所である桜で角田を有名にして盛り上げる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

阿武隈川左岸、高倉川堤防に桜を植えて心がなごむ桜まつりが何年後かにできるようにする。

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-7】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ②:角田市民+行政(共働)

テーマ

角田市の位置を全国・宮城県に知ってもらう方法を考える。

テーマの説明

東北本線、常磐線、東北道、常磐道に接していないので、道しるべなどを作成する。
主な所に東北道、常磐道、白石インター、村田インター、山元インターからの距離、道すじを標識に記入する。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

市、宮城県、国に道しるべの設置を依頼する。

関係課(●は中心となる組織)

都市整備課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-8】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

季節ごとに彩る花畑

テーマの説明

- 角田市の花=リンドウ(秋)
- 花畑を観光スポットに(夏:ひまわり、春:菜の花・チューリップ、初夏:バラ・あじさい、冬:ピオラ、秋:ケイトウ)
- 季節ごとに見ごろの花を変化させることで集客を担う
- 余っている土地の活用
- 二次色の花畑

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

- 各スポット循環バスとの連携
- 廃校の校庭を活用
- 市の花であるリンドウを植える→角田市を知ってもらう
- 田んぼアートとの融合
- 余っている土地の活用
- 押し花体験
- 花畑めぐりスタンプラリー
- ドライフラワーの販売・活用した工作(リース、花束、アクセサリー)

関係課(●は中心となる組織)

●商工観光課、農林振興課、農業委員会事務局

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-9】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

金津七夕の存続のために

テーマの説明

今年の夏から、金津七夕が幕を閉じる恐れがある。
国指定の無形民俗文化財から除外される。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○中学生が参加していた見世物小屋のブースを本気の踊り、ダンス、歌の参加者を募る。

○七夕飾りの材料代を実行委員が負担していたが、品評会として、作品を出品してもらい、各賞を授与する。→道の駅や市役所・学校等に展示してもらえる。

○住民は雰囲気づくりのみに専念できる。

○出店・屋台・ケータリングカーの取り込み

○伝統の1つである「カラ送り」は、地域の子どもだけでは足りない現状なので、募集する。

○道の駅でイベント(2週間前くらい)で告知。

関係課(●は中心となる組織)

まちづくり交流課、生涯学習課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-10】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ②:中期(4~6年前後) ③:長期(10年前後) ④:不明

いずれかに○

共働相手 ①:角田市民が単独できる(支援)

②:角田市民+行政(共働)

③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

④:その他(具体的に記載)

テーマ

天神社祭典の完全復活

テーマの説明

○角田には、30基もの山車が列を為して、天神社へ奉納するお祭りがあった。

○写真が残っている山車も数点あり、復元は可能。

○郷土資料館に保管と展示を兼ねた建屋を造り、通常展示

○角田一の祭の復活は、商店街の活気を戻せる。

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

○郷土資料館から、天神社までの電線を地中に埋める。

○お囃子は、3~4班編成にして、各所で響き渡る。

関係課(●は中心となる組織)

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-11】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年) ③:長期(10年前後)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

移動の自由を

テーマの説明

学校の統廃合が進み、スクールバスによる通学が増えるが、学校だけの運用ではなく、市内の循環バスとして子どもからお年寄りまで、病院や市内の主要施設をつなぐモビリティをつくり、色々と活用する。
将来的には、自動運転

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

スクールバスは朝と夕方だけしか動かない。昼間も市内の循環バスとして使う。バスのポディーを広告スペースとして売る。車内の広告スペースも売る。
バスストップまでの市内の飲食店からフードデリバリーもやる(利用者はバス停などに取りに行く)スーパーのバスストップでは、買物の○○デリバリーもやる。

関係課(●は中心となる組織)

教育委員会、まちづくり交流課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)

角田市民が考える企画提案【H-12】

H 班

いずれかに○

期間 ①:短期(1~3年)

いずれかに○

共働相手 ③:角田市民+支援機関(商工会議所やNPO)+行政(共働)

テーマ

道の駅、総合体育館を活用した賑わいづくり

テーマの説明

道の駅エリアを中心に、オートキャンプ場、ドッグラン、ランニング・サイクリングコース等をつくり、スポーツを通して人を呼び、既存の施設を合わせて色々なイベントを開催する。
アスリートのセカンドキャリア、伝統芸能、アニメキャラ等、コラボする事で、スポーツに関心が無い人も呼び、滞在させることで、飲食や消費をつくる。(例:楽天の元選手を呼んで野球教室をやる。合間に伝統芸能の発表の場を設け、昼は飲食店にキッチンカー等で出店してもらう。)

アイデアの提案(こんな方法がある・予算・時間節約法)や特に取り上げて欲しい事

角田のチームだけでなく、仙南からチームを呼べば子どもの親も一緒に来る。
野球以外にも、宮城にはサッカー、バスケット等プロチームがあり、有名な人がいる。
マラソンイベント、ウォーキングイベント、アニメキャラを各ポイントに配置し、インスタ映えのポイントをつくる。

関係課(●は中心となる組織)

生涯学習課、商工観光課

備考(こんな人がいる、こんな場所が使える等)